



TOP NEWS

日系の外国人採用支援を強化 エナジャイズ、海外初拠点

採用コンサルティング事業などを手掛けるエナジャイズ(東京都新宿区)は、シンガポールに初の海外法人を設立した。日系企業の外国人採用活動支援サービスなどを提供する。アジア地域に進出する日系企業の増加に伴い、需要が大幅に拡大していることに対応する。海外でのグローバル人材採用支援がグループ全体の採用支援事業の8割を占める中、アジア展開の中核拠点と位置付け、域内での業務拡大を加速させる。

現法はエナジャイズ・アジアパシフィック。4月に設立し、先月営業を開始した。最高経営責任者(CEO)にはエナジャイズ本社の代表を務める尾崎太郎氏が就任。人員は4人体制で始動する。アジア事業展開の中核拠点と位置付け、日系企業のグローバル採用支援や海外マーケティング支援サービスを手掛ける。

尾崎氏はNNAに対して「日本本社でシンガポールを中心とした地域での採用支援に対する日系企業の需要が大幅に拡大していることが、現法設立の背景にある」と話した。これまでは出張ベースで対応していたが、外国人を採用する上で、マレーシアなど周辺国を訪問しやすいことも考慮したと語る。多くの日系企業が、外国人の採用活動で中国・韓国など日本に身近な場所から、軸足をアジア全域に移しつつあり、シンガポールに拠点を

構えることで現地に根ざし域内全体を見据えたサービス提供体制を構築する。

現法では、グローバル採用活動の実行支援やコンサルティング・サービスを提供する。顧客の希望する国・学校で外国人・留学生採用活動にワンストップで対応できるという。具体的には、採用プロジェクトの策定やターゲット校の洗い出し、就職フェアを中心とした催事の仕様設計、現地施設の予約・手配・準備、広報・周知活動を含めた採用活動に必要な一連の業務をサポートする。

また海外への事業進出・サービス展開を計画する日系企業に対して、海外マーケティング・進出支援サポートも提供する。日系企業に対し、現地での商品PR・プロモーションといった広告代理店と同様のサービスやイベント開催手配、販路確保に向けた現地での交渉など幅

(次ページへ続く)

NEWS HEADLINE

【労働】 日系の外国人採用支援を強化	1	【観光】 広島県、マレーシアで初の物産展開催	8
【観光】 沖縄が観光客誘致、見本市で知名度アップ	2	【製造】 文具プラス、金型工場が稼働	8
【IT】 政府IT入札、今年は7%増の12億5ドル	3	【車両】 浜名湖電装、第2タンロンで工場開所式	8
【金融】 株価続落、キャピタランドは1.6%安	3	【繊維】 NSKエコーマーク、シルクスクリン印刷開始	9
【金融】 5月のSGX時価総額、上位8割が前月割れ	3	【運輸】 エアアジア、予約新規則に反対	9
【金融】 F1がIPO実施を延期、市場環境の悪化で	4	【観光】 韓国観光公社、マニラ支社を正式に開所	10
【建設】 JTCコープ、第2の環境研究施設を起工	4	【経済】 輸出前年割れ、リーマン以来	10
【運輸】 格安航空タイガー、コロンボ便を就航	4	【商業】 フランチャイズ売り上げ、今年は32%増	10
【社会】 英NGOバードライフ、日本から本部移管	4	インド情報	
【社会】 《安全》中部アンモキオで Deng 熱流行、全国の6割	6	【車両】 スズキ新工場、400億ルピー	11
【政治】 米軍戦闘艦の前方配備、国防相が基本合意	5	【農水】 名大、JICA支援で農村部開発事業に着手	11
【政治】 海軍艦船の6割アジアに、米国防長官が表明	6	特集	
【政治】 米「アジアの海守る柱」 防衛副大臣、中国けん制	6	【書籍ランキング】 5月21日～5月27日	13
【政治】 北朝鮮「深刻な脅威」 日米韓が防衛閣僚級会談	6	マーケット情報、その他	
【政治】 中国、格下代表団で控えめ、警戒かわす狙い	7	商品市況	14
ASEAN情報		クロスレート	14
【車両】 トヨタ、新カムリ発売	7	マーケット情報 為替と株式	15
		各地のコラム	16

広く対応する。

現法は日系レンタルオフィス、クロスコープ内に入居している。

留学経験者の先にらむ

同氏によると、最近では日系企業の全業種で海外在住の優秀な外国人の採用ニーズが高まっている。これに伴い

グループ全体の採用支援事業で海外での人材支援サービスが 8 割を占めるまでに成長している。「現在は、日本に留学経験があるなど日本と何らかの関連性を持つ外国人を求めるケースが目立つが、将来はこうした条件もなくなり多様な人材を求める動きが広がる」とみている。現法設立を機に、日系企業のグローバル化を最前線で支援するサポート企業として、業界トップを目指す。

【シンガポール - 観光】

沖縄が観光客誘致、見本市で知名度アップ

沖縄観光コンベンションビューロー (OCVB、那覇市) は 1 日、スキューバダイビングを中心とする観光産業の見本市「アジア・リゾート・エキスポ 2012」に初出展し、観光客誘致を図った。欧米を中心とした誘致から東南アジア諸国連合 (ASEAN) への拡大を目指す。まず沖縄の知名度を高めることから着手する。

だ」と説明した。

見本市では、「日本の中の沖縄、アジアの中の沖縄」をキーワードに、ダイビングスポットの紹介だけでなく、沖縄文化の魅力を伝える。日本への観光旅行費用は「高い」とのイメージが定着しているものの、沖縄には格安から高級ホテルまで幅広い宿泊施設があるため、十分にアジア各地からの集客が見込めると踏んでいる。

中・台で好反応

見本市に出展した、石垣島のダイビングスクール、海講座 (石垣市) の安藤美紀子氏は、「これまでに上海、香港、台湾での商談会に参加してきた。各地での反応が高かったため参加を決めた」と説明。スキューバダイビングのライセンス (Cカード) 取得コースでは、英語による講座も開設しており、受講者の半数は外国人だという。

石垣島でダイバーに人気のオニイトマキエイ (通称マanta) を主に紹介し、シンガポールを中心とした国からの観光客誘致を図る方針も示した。

休暇でダイビングツアーに参加するため、下見として同見本市を訪れたマレーシア人のトン・ウェンジーさん (28) は、沖縄の観光について、「マレーシアの格安航空エアアジアなどが日本便を増やす傾向にあり、10 年前に比べて日本は身近な存在になった。いつかは日本を訪れてみたい」と話した。ASEAN 域内に比べて航空運賃が割高な訪日旅行も、格安航空の就航で旅行先の候補に挙がるようになったとも語った。

アジア・リゾート・エキスポは、サンテック・シンガポール国際会議・展示センターで、3 日まで開催された。主催者によると、出展企業・団体数は日本から参加した 4 ~ 5 社を含む 150 社。事前の来場者数予想は前回は上回る 50 万人以上となっている。



沖縄の民族衣装を着て観光客誘致を図った = 1 日、シンガポール (NNA 撮影)

OCVB は、所得水準の上昇で ASEAN 地域からの観光客が増加傾向にあるため、これまで注力してきた欧米市場に加えて広報活動を強化することに決めた。外国人観光客の大多数は欧米からだ、アジア人を加えることで、沖縄観光を活性化させていく計画だ。

OCVB の海外事業部の宮里顕光氏は、「ASEAN 地域では、ダイビング先としてモルディブやパラオ、フィリピン、フィジーが有名だ。沖縄の知名度は依然として低いため、魅力を伝えることで観光客数は伸びるはず

PHOTO NEWS



マケイン、リーバーマン両米上院議員と会談するリー・シェンロン首相 = シンガポール (NNA 撮影)

TAKE OFF

MRT (地下鉄・高架鉄道) の車内で、座席に 50 代とおぼしきおばさんがタブレット端末を持って座っている。真剣な顔つきで画面とらめっこしており、おもむろに右手の人差し指を画面右上に強く叩きつけたかと思つた。下に力いっぱいスライドさせた。しばらくしてまた指で画面をポンと叩き、画面を凝視している。その動作を何度も繰り返す。画面への指の叩き付け方があまりに激しいので、つい気になってしまった。最初は何だろうと思っていたが、そのうちにスロットマシンのゲームであると察しがついた。おばさんの気迫あふれる表情は、まさに勝負師の顔だった。

シンガポールの人口の大半を占める中華系はお金や賭け事にこだわることで知られる。政府は国民の射幸心を抑制しようとしており、おばさんの情熱的な気迫には純粹にただ圧倒された。(雪)